

農業の楽しさと感動を...



弥勒寺町のレインボーロード沿いにある「おおむら夢ファームシュシュ」。直売所という生産者と消費者の距離を縮めるキーステーションとして、地域の活性化に貢献しています。今では、年間約49万人が訪れる大村の観光スポットに。代表を務める山口成美さんをはじめ、スタッフの皆さんで地元大村を盛り上げています。

先般開かれた、農産物直売所の日本一を決める「直売所甲子園2015決勝大会」(東京都)。九州地区の予選を勝ち抜いて出場した、おおむら夢ファームシュシュが見事優勝し、日本一の栄冠に輝きました。農業の6次産業化の取り組みが日本一と認められた瞬間でした。さらに、「全国農林水産祭園芸部門」で、農林漁業振興会会長賞(全国で3番目の賞)も受賞。11月30日、ダブル受賞のうれしい報告が市役所でありました。

「全国のレベルの高い直売所が集まった大会で、地元大村産にこだわったことが評価された。今回の受賞は、生産者と消費者の皆さん、そして日々がんばってくださるスタッフのおかげ。」と、山口さんは受賞の喜びを語ります。「全国にはたくさん直売所がありますが、今は淘汰の時代を迎えています。いかに地に足を付けて取り組んでいけるかが大事。これからも新しいことにチャレンジしながら、大村をPRするだけでなく、農業の楽しさと感動を全国に発信していければ。」と、山口さんはすでに未来を見据えています。

クローズアップ

大村人

vol.12

このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。

おおむら夢ファームシュシュ

山口 成美さん(写真右)



Profile

やまぐち・なるみ
昭和35年4月16日生まれ
平成12年、おおむら夢ファームシュシュをオープンし、平成15年に代表取締役役に就任。農業の6次産業化を確立させ、地元大村の農産物や加工品の販売をはじめ、農業塾、農家民泊など、さまざまな事業を展開中。55歳、大村市在住。

